

**29** **大会まであと1年！**  
**「オールすみだ」で盛り上げよう！！**  
**東京2020大会に向けた気運醸成**

**予算額(新規・拡充)**  
**29,122千円**

**問合せ**  
 オリンピック・パラリンピック準備室長  
**岐部 靖文**  
 内線5460

**1 目的**

大会1年前であることを踏まえ、これまで以上に積極的なPR活動を展開しながら、様々な形で区民が大会に関わる機会を設け、「オールすみだ」で盛り上げる。

**2 主な事業内容**

**(1)ボクシングキャラクター活用事業(拡充)【13,500千円】**

国技館でのボクシング競技の開催を広く周知するため、区ゆかりの漫画「あしたのジョー」を活用し、チラシやポスター等のPRツールを作成するほか、競技会場周辺を中心としたシティドレッシングを行う。

- ①PRツール製作等 [9,500千円]
- ②シティドレッシング [4,000千円]

**(2)競技体験事業(拡充)【12,300千円】**

大会への期待感を高め、一層の気運醸成を図るため、1年前の節目等に合わせ、ボクシングをはじめ各種競技を体験するイベント等を開催する。

- ①競技体験イベント(節目記念事業)実施 [10,000千円]
- ②すみだまつり等での普及啓発ブース運営等 [2,300千円]

**(3)地域協議会の運営【2,322千円】**

区民、関係団体等の発想力や企画力を生かしながら、地域協議会を運営することで、オリパラ後にも区民の各種活動や取組をレガシーとして残し、地域力の向上を目指す。

**(4)ボランティアの運営(新規)【1,000千円】**

区独自ボランティアを広く募集し、幅広い年代の区民が聖火リレーや関連イベント等に、気軽に参画できる仕組みを作ることで、その経験が大会後にも多くの人々のレガシーとなることを目指す。

**(1)ボクシングキャラクター活用事業**

「あしたのジョー」のビジュアルを活用した各種ツールを作成し、競技会場のある両国地域を中心に装飾することで、大会に向けた期待感を高める。



©高森朝雄・ちばてつや/講談社

**(2)競技体験事業**

ボクシングやその他東京2020大会で実施される各種競技の体験、オリンピック等によるトークショーなど、子どもから大人までが「見て、聞いて、体験して」気軽に楽しめるイベントを開催する。事業運営に当たっては、地域協議会と連携しつつ、積極的にボランティアを活用する。



<決起大会>



<ボッチャ体験>

# 東京2020オリンピック・パラリンピック競技会場周辺の整備

## 1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技会場周辺の道路において、来街者の安全対策を図るとともに、まち歩き観光を楽しむ回遊ルートを整備する。

また、旧安田庭園を魅力ある観光資源として、継続的に整備する。

## 2 主な事業内容

### (1) オリンピック・パラリンピック競技会場周辺整備事業 【835,000千円】

#### ■ 道路景観整備

墨6号、墨7号、墨10号路線	[280,000千円]
国技館通り	[295,000千円]

#### ■ 電線共同溝整備(引込連系管路工事)

墨6号、墨7号、墨10号路線	[260,000千円]
----------------	-------------

### (2) 歩行者・自転車通行空間再整備事業 【233,600千円】

#### ■ バリアフリー整備

区役所通り	[185,000千円]
-------	-------------

#### ■ 自転車通行空間整備

区役所通り、北斎通	[48,600千円]
-----------	------------

### (3) 旧安田庭園再整備事業 【30,200千円】

#### ■ 園路改修、階段改修等

予算額(継続)

1,098,800千円

問合せ

道路公園課長

齋藤 雄吉

内線5051

## ■ 事業箇所図と整備イメージ





## 地域も一体！両国観光推進

## 1 目的

東京2020大会を契機とし、ボクシング会場となる両国地区において、地域ぐるみによる観光推進や観光客の暑さ対策などを行い、大会後もレガシーとなる取組を進めていく。

## 2 主な事業内容

## (1) 両国DMOの推進(新規)【2,000千円】

- ①観光事業に携わる民間事業者や団体同士の結びつけ
- ②事業者同士で観光事業を行う際の企画・資金確保・広報活動・行政手続き等のサポート など

## (2) 両国クールシェアマップ作成に伴う調査(新規)【2,640千円】

クールスポットを中心とした様々な情報を一元化したマップを作成し、クールシェアを地域に根付かせる。  
 平成31年度:賛同・協力いただける施設や民間事業者等の調査・発掘  
 平成32年度:両国クールスポットマップ作成  
 観光客等へ周知

予算額(新規)

4,640千円

問合せ

観光課長

菅原 幸弘

内線5481

環境保全課長

島崎 進

内線5461

## 両国DMO(イメージ)

民間事業者の  
マッチング事業実施に向けた  
各種サポート両国から広がる  
“すみだ”の賑わい地域ぐるみの連携で  
両国の賑わい創出！

地域が主役の  
仕組みづくり = 東京2020大会の  
レガシー



## クールシェアマップ(イメージ)

# 人がつながる 新たなスポーツ拠点 墨田区総合運動場の整備

予算額(新規・継続)  
1,047,248千円

問合せ  
スポーツ振興課長  
大野 勝

内線5490

## 1 目的

スポーツ及びレクリエーションを広く普及し、区民の健康で文化的な生活の向上に加え、世代・地域間等の多様な交流促進によって、地域力の向上を実現する。

## 2 主な事業内容

### (1) 墨田区総合運動場の整備(継続)【1,034,108千円】

平成31年12月供用開始

#### ■トラック

全天候舗装の300mトラック、6レーン

#### ■インフィールド

人工芝舗装のグラウンド

#### ■セミナーハウス

宿泊室(60名宿泊可能)、トレーニング室、多目的室

#### ■付帯施設

観覧席、駐車場、駐輪場

### (2) 開場記念式典等(新規)【13,140千円】

平成31年12月1日(予定)の開場に合わせ、内覧会やスポーツイベントを実施する。また、墨田区総合運動場を活用したマラソンイベントを実施する。

【30年度】 工事着工、指定管理者の募集・選定等

【31年度】 竣工、供用開始(12月)

## 墨田区総合運動場 (墨田区堤通 2-11-1) 完成予想図

### セミナーハウス

(宿泊室(和室7+洋室1)、  
トレーニング室、多目的室)

### 駐車場

(30台)

### 観覧場

(建築式約400席、芝生席約1000人、  
放送・記録室等)



敷地面積 約16,342㎡

### 陸上競技場(全天候舗装)

(300mトラック、110m直走路、  
走り幅跳び、高跳び、砲丸投げ等)

### フィールド(人工芝)

(少年サッカー(1面)、フットサル(3面))  
※ スポーツ以外にも多目的な利用が可能!!